

事業所名

放課後等デイサービス EGG

支援プログラム

作成日

R7年

1月

30日

法人（事業所）理念		「子どもが真ん中のかかわり」						
支援方針		のびのびと子どもらしく過ごす事で社会で人と関わりながら生きていく力を育んで行けるように支援します。 一人ひとりの個性・特性を大切にします。 温かい集団体験の場所と丁寧な個別支援を行なっていきます。						
営業時間		9時	0分	19時	0分	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 来所時の検温や顔色の観察、言動から健康状態を把握します。体調の変化があれば受診を促す、保護者へ報告する等適切に対応します。 来所持（靴をしまう・出席の確認を行う・手洗い・うがいを行う・自分のスケジュールを確認する・荷物を片付ける）行動できるように支援します。 挨拶やお願いの仕方など、人との関わりの中で必要となる生活スキルを学びます。 身だしなみの整え方・片付けの仕方など生活に必要な技能を学びます。 						
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 日常生活の基本的動作を確認して、改善や習得、筋力の維持・強化を図ります。 散歩や室内での軽い運動、音楽に合わせて手遊びや身体を動かす遊びを通じて五感を最大限に生かすことが出来るよう支援します。 感覚に特性のある児へは、静かな環境で過ごせるように配慮します。必要に応じて、個室で対応します。 マッチングやピンチバサミなどの道具を使って目や指先の運動を行ったり遊びを通して体の使い方を学びます。 						
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 特性に配慮した個々のスケジュールを作り、時間やルールを意識出来る様に支援します。 言葉での説明の理解が難しい場合は、活動の内容や時間をイラストにして、手順を目で見て理解できるようにします。 季節の変化を感じられるような製作活動やイベントを行ないます。 						
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 学習課題に応じたプリントや本などを使って数字や文字の読み書きの理解ができたり、語彙力が身につけられるように支援します。 絵本の読み聞かせやテーマに沿った会話により言語の獲得や聞く力を育てます。 集団活動の中で相手に口頭や文章で自分の思いや考えを伝えられるように支援します。 						
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> 個別に日常生活での困りごと・対人関係でのトラブルの対処方法や振り返りなどのソーシャルスキルトレーニングを行います。 集団活動を通じて周囲への適切な声かけや気持ちのコントロールの仕方を学んでいきます。 外出等の体験や経験を通じて他者と関わる事で社会性を身につけていきます。 						
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> 連絡帳・送迎時・LINE等で子ども達のその日の状況を伝え、気になることがあれば連絡や聞き取りを行います。 兄弟児を含めた子育てに関する困りごとの相談にのります。 子どもの発達上の課題に対し、家族と連携して支援に取り組みます。 						
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> 地域の公園や市民センターなどの公共施設を利用し、地域資源を積極的に活用しています。 見学やボランティア、実習生等を常時受け入れることで交流の場を広げます。 学校や福祉サービス等の関係者と連絡を取ったりケア会議等を行って情報提供や多角的な支援を行います。 						
移行支援		<ul style="list-style-type: none"> 障害の有無や種別に関わらず様々な年齢の人との関わりを持ちます。 本人・保護者の意向に対して、現段階での発達の評価を行い、本人・保護者の意向確認や情報の提供・共有を行います。 他関連機関との連携を図り、支援を行います。 						